

2019- 第2回川崎みなとアクアスロン

オペレーションマニュアル 【フィニッシュ】

【審判用】

第 1.0 版

作成者	海野 浩
作成日	2019年10月8日
最終更新日	2019年10月13日

～ フィニッシュは、“一種のサンクチュアリ(聖域)として競技終了時の選手の高まりを受け止める。また、観客など多くの一般の目にさらされる場所でもある。そのため、見やすく美的に整える感覚も必要となる。” ～ KnTU 大会運営マニュアルより

*本 2019 川崎みなとアクアスロンのフィニッシュマニュアルは、ボランティアが無く、TOのみで運営する等、他のトライアスロンとは異なった環境下でのマニュアルのため、他大会で参照する際は注意

目次

表紙

目次

体制

会場・コース

業務詳細・留意事項

1. 共通事項
2. 業務別詳細および留意点
3. 制限時刻対応
4. 備品

■略語一覧

TO	テクニカル・オフィシャル(審判員)

体制

1. TO・ボランティア一覧

チーフTO/サブチーフTO一覧

名前	ポジション	役割	備考
海野 浩	① フィニッシュ前エリア	横断路制御・誘導、観客誘導、声かけ	無線

TO一覧および担当エリア

名前	ポジション	担当・役割	備考
竹内 史	③ フィニッシュエリア、④フィニッシュ後エリア	フィニッシュ後選手誘導、アンクルバンド回収、フィニッシュ後エイドステーション対応、(上位のみ着順判定)	前日

* 上記 役割は経験値をあげるために途中で交代する

□フィニッシュテープ 2名要 ⇒ TD、HR、トランジション TO、実行委員長などでやりくり

*エイドステーションは、トランジション TO が担当する

ボランティア一覧および担当エリア

ポイント名	人数	担当・役割	指揮担当 TO
			

会場・コース

1. コース設営図

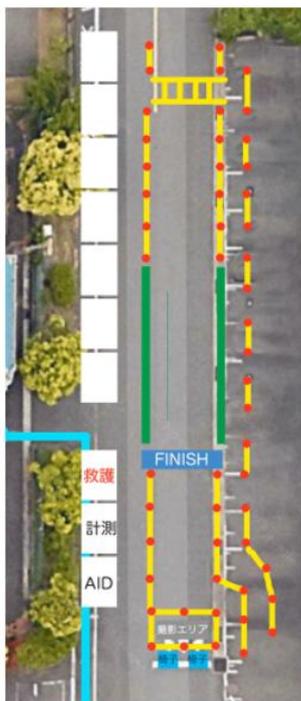
(ア)全体

* 下記は、日産スタジアムでの配置で参考。

□ 今回は、フィニッシュは昨年と場所を変えるので、下記の①～④の構成を前日に確認

□ 同伴フィニッシュの待機エリアを①に作成

□ エイドステーションはトランジションが担当するが、場所は確認。フィニッシュ後エリアに隣接し、フィニッシュ後の選手が水等を取得できるようにする



① フィニッシュ前エリア/フィニッシュ・シュート (Finish Chute)

② フィニッシュライン+フィニッシュガントレー

③ フィニッシュエリア

④ フィニッシュ後エリア (リカバリーエリア)

業務詳細・留意事項

1. 共通事項

■ フィニッシュは、“一種のサンクチュアリ(聖域)として競技終了時の選手の高まりを受け止める。また、観客など多くの一般の目にさらされる場所でもある。そのため、見やすく美的に整える感覚も必要となる。”ことを念頭に置き、設営や競技運営を行う

■ 本大会は、同伴フィニッシュを全競技 OK とする。

■前空きファスナー着用選手に対してはファスナーが下がっている選手に対して注意喚起を行う。

■周回確認は選手の自己確認である。問い合わせを受けた際は規定周回のみを答えること。

2. 業務別詳細および留意点

■前日

フィニッシュエリア全体設営

設営イメージの確認とそのため資材・備品の有無確認

業務・ポイント名	担当者	業務詳細・留意事項
フィニッシュエリア全体設営	竹内	・フィニッシュ関連、及びフィニッシュゲート設営等
(前日設営しない部分は、)設営イメージの確認とそのため資材・備品の有無確認	竹内	・フィニッシュテープの確認

■当日

■競技前

業務・ポイント名	担当者	業務詳細・留意事項
フィニッシュエリア全体設営		・フィニッシュ関連、及びフィニッシュゲート設営等
計測業者との確認		・計測マットの設置、その影響範囲、カメラ撮影有無 等の確認
メディカルとの確認		・位置の確認と挨拶。 ・フィニッシュ後に具合の悪い選手の確認をメディカルによる実施有無、そのような選手発生時の連絡等確認 ・天候に応じた、冷却水入クーラー等の準備の確認

■競技時

■①フィニッシュ前エリア

業務・ポイント名	担当者	業務詳細・留意事項
フィニッシュ、周回分岐誘導		・サインでの表示 ・間違えてフィニッシュしないよう注意喚起
「レースナンバーを正面」「サングラスはずす」の指示		・ファスナーを下げている選手の注意を行う。「ファスナーを上げてください」 ・サングラスをはずすよう喚起する。「サングラスを外してください」 ・レースナンバーは前から見える位置にするよう喚起する。「レースナンバーを前へ」 いずれもジェスチャーと共に声掛けすると

		選手は分かりやすい。
同伴フィニッシュする選手への指示/誘導		<ul style="list-style-type: none"> ・同伴フィニッシュをしたい人を、同伴フィニッシュエリアへの誘導 ・他の選手に迷惑をかけないように、同伴者自身の安全確保等を注意

■②フィニッシュライン

業務・ポイント名	担当者	業務詳細・留意事項
着順判定(フィニッシュライン上)		<ul style="list-style-type: none"> ・選手が競ってゴールした時の判定記録が取れていること。 * 上位のみ可能な範囲で実施。基本は計測を採用

■③フィニッシュエリア、④フィニッシュ後エリア

業務・ポイント名	担当者	業務詳細・留意事項
フィニッシュ後の選手 ケア、フィニッシュ後エリアへの誘導		<ul style="list-style-type: none"> ・フィニッシュ後の選手の健康確認 ・基本的に、フィニッシュエリアに選手がたまらない様に、速やかにフィニッシュ後エリアに誘導する
アンクルバンドの回収・確認		<ul style="list-style-type: none"> ・アンクルバンドの回収を促す
フィニッシュ選手人数/タイム オーバー選手の集計		<ul style="list-style-type: none"> * 基本は計測を採用

■競技終了後

業務・ポイント名	担当者	業務詳細・留意事項
フィニッシュエリア全体撤去		<ul style="list-style-type: none"> ・最終競技の最後尾選手が通過後は、一緒に後片付けとコース撤収

3. 制限時刻対応

- 最後尾付近の選手で、審判長が適宜判断する。(基本的にはできるだけ完走してもらう)

4. 備品

■サイン:

- 周回とフィニッシュの分岐案内
- 同伴フィニッシュ待機
- アンクルバンド回収

- フィニッシュテープ
- アンクルバンド回収かご(2個)
- ゴミ袋
- ベンチ(2脚)

- ガムテープ(サイン取付用)

- カラーコーン、バー、プラ柵

- 着順記録紙